

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	はびねす		
○保護者評価実施期間	2026年02月01日 0:00	～	2026年02月20日 23:55
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 88人	(回答者数)	13人
○従業者評価実施期間	2026年02月01日 0:00	～	2026年02月20日 23:55
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 10人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援の提供を、保護者等の意向等も加味して提供している。	世界的なアセスメントツールを用いた評価の実施。	専門的支援のさらなる活用。
2	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができている。	送迎時の申し送りやLINEによるタイムリーな情報交換の場の提供。	Instagram、広報紙による療育の目的に関する情報提供
3	それぞれのニーズに合わせて事業所の活動プログラムの提供。	社会での自立を目的とした、買い物学習や調理といった活動の提供。	課外活動や広い空間での運動活動の提供。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動に十分なスペースの確保ができていない。	最大利用人数の増加に伴う相対的な活動スペースの縮小。	場所の移転を含めた店舗開発、環境設定による事故の未然防止。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	課外での活動及び地域交流の機会の少なさ、及びそれらの情報発信の少なさ。	地域交流の場として地域の祭事への参加、児童館との連携促進。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が少ない。	活動の機会の少なさ、及び実施する活動に対する広報の少なさ。	月1回実施している保護者参加の企画の広報頻度の増加、保護者ニーズの反映。